

漢文の達者な人なら少しばる筈だが、黑白込んだら市松模様な話になる。

しかし『念佛の外に餘の儀を存せば二尊のあはれみ外れる』といふ淨土宗でさへ『サンソベアミリト、シツティアミリト』といふ梵語丸出しのお經で法要をするところを以て見ると、譯の分らないところが有り難いのであまり分つてしまつては風味がないといふことにもなる。

煩惱といふのは、むさぼり、怒り、愚痴のことであり、つまり人間慾である。煩惱即菩提といふが菩提は梵語譯して正覺となるも『煩惱即正覺』では平仄が合はぬ菩提といふと如何にも抹香

アヤ」と棒読みにまくし立てられると、これは印度語の丸出しであるから、日本にはちよつと見當がつかない。読んでござるお坊さんにはその意味が分つてゐるにちよつと見えぬかも問題である。

真繼 雲山

刊夕日十月一十

萬葉集

日 刊 告 癸 戊 一 定 値  
廣告料 五 錢 十二字 結一行 金五拾錢  
日 四 祭 日 の 翌日 休刊  
發行兼總編人印刷人 川崎文治  
發行所 福島縣石炭部平町長橋町三五  
印刷所 常磐 每日新聞  
常磐 每日新聞  
電 話 六、三〇番  
印 刷 所 印刷株式會社

臭い落ちつきてある

その理想が活現されて現身に涅槃の體が得られたら佛教は卒業である。

涅槃といふのがまことに厄介である。涅槃とは梵語、これを譯すると小乘では灰身滅智の義とする、身を灰

ノート  
き粉一袋  
の量に三  
分の一位の粉石鹼を入れ  
てよくまぜ合せて使ひますと大變早く磨け、まは

りに飛ひません

へば安樂この上ないが、死

【晩】さがら 菊 わかめ白  
あへ

大乘佛教の翻譯としては  
涅槃とは不生不滅の真理、  
絶對的な理想の活現だとす  
るが、それを聞いて我る程  
と合点がめけば申し分なく

高久病院  
院長醫學士高久忠  
副院長新潟醫學士赤羽清雄  
藥局長藥劑師佐竹菊雄  
平町田町 電話五二三九  
外科小兒科 外科花柳丙科

旭硝子  
赤菱印

株式會社製品

板ガラス

硝子食器

賣販造製

◆支工場

松崎硝子製作所

其他各種

平町新川町(電話一四二番)  
仙臺市榮町(電話五九七番)

旅行力ハンと毛布  
御旅行と散策の秋が参りました。  
馬鹿くしい最近の値上りを外に  
格安品を豊富に取揃へました。  
毛布と一枚物二枚續き等今が絶好の  
お買時です……。

---

四 平 ヤルツ

## 難所・御所・岐所

### 岩石崩壊し、通行杜絶

#### 改修工事中に椿事

平土木監督所では地方匡救事業として郡内隨一の難所御齊所峠入遠野村大平地内改修自動車路開鑿を計畫既に着工中であるが去る六日突如工事箇所附近の岩石層五百餘坪が大音響と共に崩壊幸ひ人畜の死傷はなかつたが崩壊箇所は意外に大きくなり此の爲め同峠の人馬交通は全く不能に陥つた監督所當局では直ちに復舊工事に着手してゐるが交通復舊までは約三週間を要する見込である。

#### 漏電の故障を

### 未然に防止

#### 引込線や室内装置 平署が嚴重に検査

幹事會を開き準備に就いて  
協議をなすと

平警察署では火災期に入る  
注意として昨日より漏電故  
障を未然に防ぐ爲め管内の  
電燈引込線や室内の電氣裝  
置を一齊に検査中であると

#### 法 要

舊藩主を迎へ  
來廿五日頃に

廿五、六日舊藩主安藤子  
爵を迎へ古鍛冶町良善寺に  
盛大な法要を營む事となつ  
た尙同會では来る十四日午  
後六時より舊城跡聚樂園に

餘名に達したが合格者は左  
記六名であると

富岡七郎郎(草野)田恒雄  
(勿來)齊藤教平(海鄉)高  
見報過船の本縣巡査採用試  
験は平署管内より應募者百  
人を開始する

多少の變更を見るが  
時間に

### 一日一善士義で 磐女健康週間

#### 磐女健康週間

の農業倉庫は本年内に營業  
を開始すべく工事を急いで  
居るが来る廿五日には竣工  
の豫定で十二月一日より營  
業を開始すると

の農業倉庫は本年内に營業  
を開始すべく工事を急いで  
居るが来る廿五日には竣工  
の豫定で十二月一日より營  
業を開始すると

り湯本小學校に於て開催さ  
れる石城郡小學生兒童唱歌  
會に本社よりは根本邦雄氏  
を特派員に囑託し出張視察  
する事となつた

(十日)家屋内外の大清潔  
(十一日)通俗講演會(十  
二日)衣類の洗濯日光消  
毒(十三日)各種運動競技  
(十四日)下水溝渠水溜等  
の浚渫及修理(十五日)衛  
生相談所の開設(十六日)  
流場流尻風呂場便所の掃  
除及修理

△雑夫二十五才尋卒  
月八圓(四倉町某)  
△農夫三十才尋卒月  
五圓外面談(飯野村某)  
△女中二十才尋卒給  
料面談(平町某)  
△大工徒弟十八才尋卒  
仕着小遣(神谷村某)  
△活版工十七才高卒  
給料面談(平町某)  
△女事務員十七才高女  
給料面談(平町某)  
△トラック助手二十五才  
中學卒給料面談(茨城  
縣某)

△人を求める方

回人を求める方

平職業紹介所報告

回人を求める方

（十一日）通俗講演會(十  
二日)衣類の洗濯日光消  
毒(十三日)各種運動競技  
(十四日)下水溝渠水溜等  
の浚渫及修理(十五日)衛  
生相談所の開設(十六日)  
流場流尻風呂場便所の掃  
除及修理

△雑夫二十五才尋卒  
月八圓(四倉町某)  
△農夫三十才尋卒月  
五圓外面談(飯野村某)  
△女中二十才尋卒給  
料面談(平町某)  
△大工徒弟十八才尋卒  
仕着小遣(神谷村某)  
△活版工十七才高卒  
給料面談(平町某)  
△女事務員十七才高女  
給料面談(平町某)  
△トラック助手二十五才  
中學卒給料面談(茨城  
縣某)

△人を求める方

平職業紹介所報告

△人を求める方

回人を求める方

代劇・坂本扇太郎、泉清  
子主演享保旗本くずれし

平職業紹介所報告

△人を求める方

回人を求める方

△人を求める方

回人を求める方

△人を求める方

# 昨今急激に増加した

## 新手のルン・ベン詐欺

半ば脅迫的に横行し廻る

## 上田検事は詰る

不正行商人や押賣の横行空  
巣覗胡鼠泥等々農繁期特有  
の季節的犯罪が頻發して昨  
今の

農村を煩はしてゐる

が殊に今年に入つてから急  
激に増加した新手のルンペ  
ン、詐欺「失業して故郷に  
歸る旅費が無いから恵んで  
呉れ」と半ば脅迫同様に金  
錢を強要する者の横行には  
地方警察當局も手こ摺つて  
ゐるが此に就いて平檢事局  
上田檢事は「最近非常に増  
加したルン・ベン詐欺の多く

が流れ者で中には眞に哀れ  
な失業者もあるが金錢要  
や詐欺を商賣にしてゐる者  
が多い、胡鼠泥や空巣覗等  
は戸締を嚴重にして一般  
正行商人や押賣、ルン・ベン  
詐欺等の場合は出来るだけ  
男が應待する事、婦女子だけ  
け留守居の時は近隣の人には  
分明する程の大聲で弱腰を  
見せない様にする事等が肝  
腎です」と語つてゐた

## 入營軍人の 歓送迎會開催

来る二十四日に

## 坑内に

### ガス發生

坑夫一名窒息

毎年の吉例に依る平町入營  
軍人歓送迎會は來る廿四日  
午前十時半から役場各區長  
に依つて聚樂館に開催され  
る筈であるが是れに先立つ  
て午前九時より子鍬倉神社  
々頭に於て先づ入營軍人の  
報告祭を執行し終つて前記  
會合に移り餘興に琵琶剣舞  
等もある由にて會費は食券  
として金四十錢であると

石城郡好間村字上好間隅田  
川炭礦坑夫叶野幸吉(三)は  
昨九日午後一時頃同礦新坑  
内で排水作業中炭酸瓦斯が  
發生窒息絶命して居るので  
同僚が發見した

愛知縣八名郡賀茂村居住健  
次長男山本勘次(三)は去る  
五月中神經衰弱で自宅保養  
中女祈禱者と稱する豊橋市  
吉田町の女香具師古橋ワリ

演習に就て參謀本部總務  
科(二二二)岡倉由三郎  
中等科(四ノ二)清野暢一  
郎  
後七、三〇講演「特別大

遊を試みると  
前七時自動車に分乗し一泊  
は團員三十餘名が十二日午  
夜は團員三十餘名が十二日午  
夜

演習に就て參謀本部總務  
科(二二二)岡倉由三郎  
中等科(四ノ二)清野暢一  
郎  
後九、三一満洲より  
氣象通報番組豫告

演習に就て參謀本部總務  
科(二二二)岡倉由三郎  
中等科(四ノ二)清野暢一  
郎  
後九、三一満洲より  
氣象通報番組豫告

## 女祈禱者に騙され 大事な息子が家出 平地方に入込んだ形跡

## 懸賞五十圓付

## 山崎元縣議

### 幾分快方に

平第一小學校にては今明の  
二日間兒童等の體育標準レ  
コードを作成する爲め各級  
より選抜された生徒に依つて  
種々の運動競技が行はれて  
居るが右の試みに依つて  
各種の競技に対する平町兒  
童等の全能力が明らかに測  
定される譯である

## 運動競技で試す 兒童等の全能力

### 平第一が標準記録を作る

平第一小學校にては今明の  
二日間兒童等の體育標準レ  
コードを作成する爲め各級  
より選抜された生徒に依つて  
種々の運動競技が行はれ

て居るが右の試みに依つて  
各種の競技に対する平町兒  
童等の全能力が明らかに測  
定される譯である

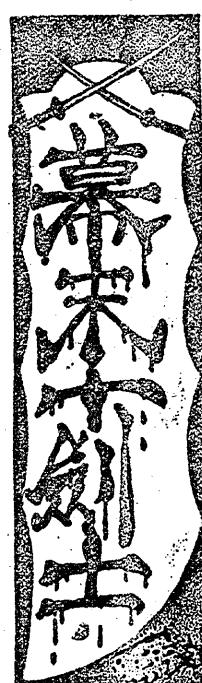
平裁判たより

平第一小學校にては今明の  
二日間兒童等の體育標準レ  
コードを作成する爲め各級  
より選抜された生徒に依つて  
種々の運動競技が行はれ

て居るが右の試みに依つて  
各種の競技に対する平町兒  
童等の全能力が明らかに測  
定される譯である

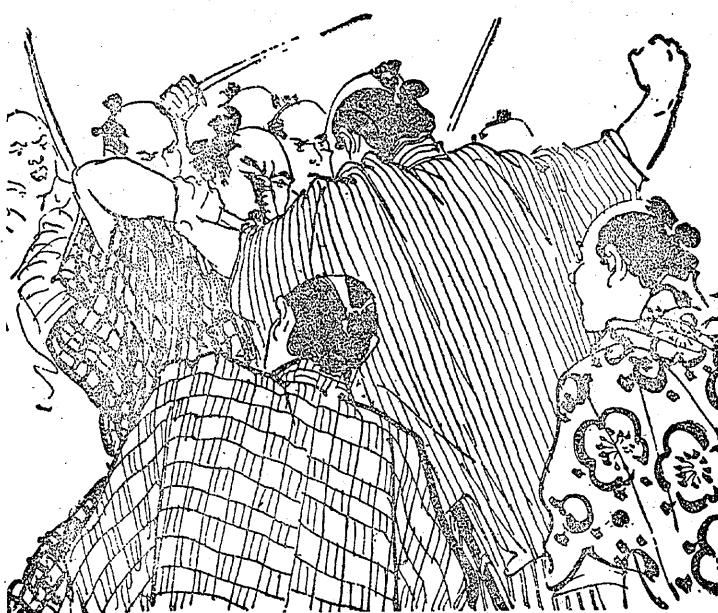
石城郡飯野村前縣議山崎吉  
平氏は過般脳貧血を起し東  
京帝大稻田内科にて療養中  
であるが病症は心臓瓣膜症  
にて其後の經過頗るよく徐  
々快方に向つて居るが目下  
絶対安靜を要し接見禁止で  
あると

石城郡好間村字上好間隅田  
六番地土木業草野誠次郎  
(三)及び湯本町字入山三十  
六番地無職渡邊政之助(五)セ  
の兩名は去月三十日平町搔  
槌小路猪狩クラ方於て骨牌  
を使用し俗に六百ケンと  
稱する賭錢博奕をなし賭博  
罪として誠次郎は罰金四十  
圓政之助は罰金百二十圓  
平町字大町二十五番地會  
田喜太郎方印刷外交員松井  
禎次郎(三)は後備役陸軍騎  
兵一等兵であるが本年八月  
三日本籍地たる青森縣東津  
輕郡筒井村歩兵第五聯隊に  
於て施行された簡閱點呼に  
參會せず陸軍召集規則違反  
として科料十圓に平區裁判  
所にて略式命令を以て處分



禁轉載上演及映畫

悟道軒圓玉演  
近藤紫雲畫



第百九十六席 平手造酒

繁藏の子分小南の庄助は兄弟分五六人との日神代の市を見に来て居りましたが助五郎がこの町に賭場を

敷いたと聞いて

庄『お前方も聞いたであら三日の間その祝ひと云つて往來の者に酒を施し又肴代と名を付けて錢をやるさうだが』

○『その事は今しがた聞いたよ先達て親分が助五郎の繩張り太田の賭場へ踏込み恥を搔かしたが其仕返しにものだらう、忌まくしい

畜生だ、何にも知らねえ堅氣の者は飯岡は大したものだ、助五郎親分は偉いものだと賞めてゐる。此儘にして置いては饭岡に人が居ねえやうに思はれる。是から

助五郎の賭場へ暴れ込んで來た、此時小屋の内に居た政吉が

政『何だ何だ入口が騒々しいがどうした』

度鹽を付けて恥をかゝして

と六人は打揃つて賭場に

入るまで來るとそれに列ん

名の者

政『イヤア饭岡の若衆さあれ』

此方へ來なせ手作り

て苦情を付けるつもりだらう、よしく俺が行つて追ひ返してやる』

庄『なる程そいつは理屈だな、撻に背いた事だ何處へ

と脇差を腰にした政吉が

敷かうと差支なからうと云ふは面白い、オイ政兄イ其の理屈は堅氣の者なら通るだらうが俺達の稼業には通用しねえ、堅氣の算盤胴は二

似をする鶴は水を呑むとや

大和田醫院

川崎回文庫  
(申込次第規則書進呈)  
耳鼻咽喉科専門

電平町南町  
一七番

一冊の代金で  
五冊の雑誌が  
自由に読める

鈴木時計店  
平驛前通り

金銀

高價買入致します!

◎御修繕は

技術に絶対自信  
を持つ弊店へ

ダイヤ堂

電話三七番へ

カタログ御申越下さい早速持參致します

福祿ストーリー

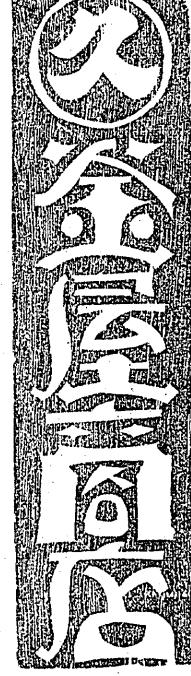
福島縣

一手販賣

阿部石灰商店

平停車場前

磐城セメント會社特約店



磐城平町五丁目 電話九番九九番

□確實敏捷は  
の生命なり

□良品廉賣に勝る商略なし

だけれど濁酒を一杯御馳走しよう

渡世では二一天作の八と割れる血を流して掠へた繩張りへ他人の足を入れさせては飯岡には人がゐねえやうだ、そこで賭場を打壊して

は馬鹿な奴だ、時に神代の賭場は何うした

○『もう飯岡の者は引上げましてござります』

繁『そいつはおしい事をし

たな、奴等がゐなければ喧嘩を持込む事も出来ねえ、

コレへ小南へ行つて庄助の容子を見て來てくれ……

と繁藏は子分に云ひ付け

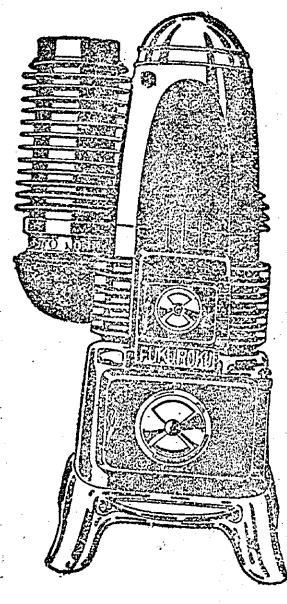
て走らせた

と云ひながら裏でとしら

使へあ五十年ある命だ粗末に付いてゐねえぞ、大事に

嚴冬の征服者

福祿ストーリー  
戸毎に福祿! 四海は常春!!!



開内紳局

電話四〇番

度量衡モノサシマス  
ハカリモノサシマス  
秤ノ取締垂糸修繕致シマス

寒暖計  
體溫器

吸人用酸素純度99%